

令和４年度 中高生勉強会「学びiプレイス」実施報告

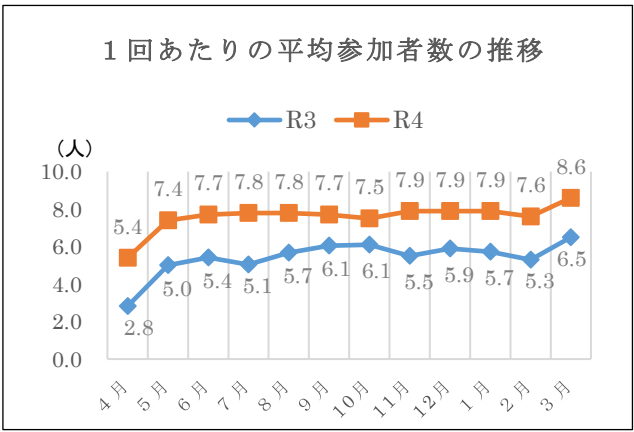
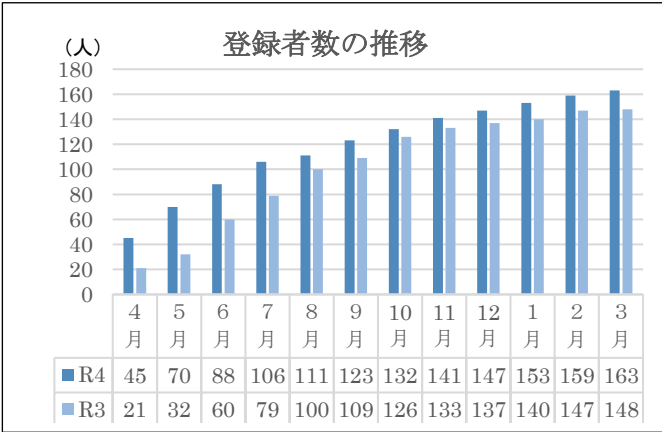
中学生及び高校生（相当年齢の者を含む）に学習の場を提供し、大学生等のボランティアによる学習支援と相互交流をとおして、社会性や自己肯定感を育む場となる中高生の居場所づくりを目的に中高生勉強会「学びiプレイス」を実施したので、その結果について報告する。

１ 実施期間

令和４年４月１２日から令和５年３月１０日まで。

２ 日時・会場・実施回数・参加状況

会 場	曜日	時 間	回数	登録者数	延参加者数	前年度 延参加者数
まなぼーと大原	火	18：00～20：00	40回	37人	377人	179人
高島平図書館	水	17：00～19：00	40回	34人	396人	239人
教育支援センター		18：00～20：00	40回	31人	271人	308人
中央図書館	木	17：00～19：00	40回	40人	237人	215人
まなぼーと成増	金	18：00～20：00	40回	21人	237人	160人
計			200回	163人	1,518人	1,101人



３ 学年別参加状況（各会場における学年別延参加者数）

会 場	中 学 生 (56.7%)			高 校 生 (43.3%)				計
	7年 (24.8%)	8年 (18.1%)	9年 (13.7%)	1年 (19.8%)	2年 (5.9%)	3年 (17.7%)	相当者 (0%)	
まなぼーと大原	210人	6人	73人	54人	15人	19人	0人	377人
高島平図書館	49人	99人	18人	44人	0人	186人	0人	396人
教育支援センター	43人	67人	60人	52人	34人	15人	0人	271人
中央図書館	41人	9人	56人	75人	15人	41人	0人	237人
まなぼーと成増	34人	94人	1人	76人	25人	7人	0人	237人
学年別計	377人	275人	208人	301人	89人	268人	0人	1,518人
中高別計	860人			658人				

#### 4 委託事業者

特定非営利活動法人 キッズドア

#### 5 委託料

11,088,000円

#### 6 実施状況及び内容

令和4年度は、当初の計画どおり5会場で各40回（計200回）開催した。

各実施会場では、感染防止に留意し、必要な対策を行いながら、継続的な事業実施により、中学生・高校生に学習機会と居場所の提供を行った。

令和4年度の参加状況は、登録者数、延参加者数ともに令和3年度より増加し、延参加者数は、コロナ前の令和元年度実績（1,545人）とほぼ同数であった。全体の参加者のうち、中学生が6割、高校生が4割となり、令和3年度との比較では、高校生の参加割合が1割程度高くなった。

##### （1）学習支援

参加者が持参する教材を使い、個々の状況に応じて学習をサポートする寄り添い型の支援を行った。普段は、学校の宿題・課題に取り組む生徒が多く、定期試験の前には、試験に向けた学習に集中する様子が多くみられた。

また、夏休みの期間には、参加者の希望に応じ、苦手科目の克服や受験対策などにも集中的に取り組んだ。その一部は、以下の事例1、2、3のとおり。

##### ①事例1；中学数学復習講座（高校1年生）

高校での数学の学習に躓いている状況にある参加者を対象に、中学数学を総復習し、高校数学の理解を助けることを目的に個人講座を実施し、計画に沿って学習を進めることができた。本人も計画的に学習できたことが自信となり、その後も意欲的に勉強している。



##### ②事例2；都立高校入試対策講座（9年生）

都立高校への進学希望の9年生2人を対象に、過去4年分の数学の入試問題を使用し、演習を行った。

当該参加者は通塾しておらず、都立校入試について漠然と不安を抱いていたが、この講座をつうじて出題範囲や形式を把握し、受験に対する心構えの醸成を図った。

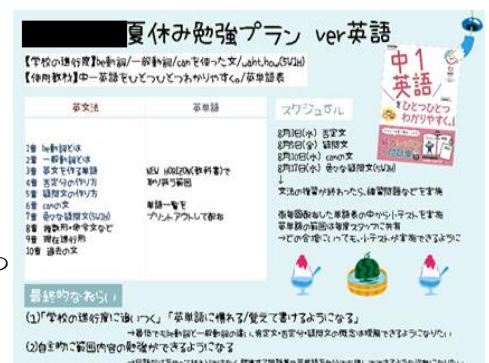


##### ③事例3；英語復習講座（7年生）

対象の参加者は、小学生の時から不登校の状況にあり、自習だけでは理解できない様子がみられたため、専用の学習プランを作成し、英語の学習を支援した。

当初、アルファベットが書けない状況であったが、このプランに沿って学習し、1学期の学習範囲まで進めることができた。

夏休み後も学習を継続しており、マンツーマンで支援してくれたボランティアの方のように英語が話せるようになりたいという夢を話してくれた。



## (2) 相談

本事業では、中高生と年齢の近い大学生等のボランティアや事業者スタッフが支援者となり、参加者にとっては、話しやすい雰囲気や関係性が醸成されている。令和4年度は、経験豊富な社会人ボランティアの方にも参加者のニーズに応じて支援をいただいた。

学習面では、勉強の仕方や、進路に関しての相談が多く、支援者が話を聴いたうえで、一緒に考え、提案や必要な情報提供を行うなど、丁寧な対応に努めた。

参加者の中には、学校生活や家庭環境に起因して、困りごとやストレスを抱えている中高生もあり、本事業で対応可能な場合は、適切な支援の追加やイベントの実施などに反映させた。事業内での対応が難しい場合は、子ども家庭総合支援センターに繋ぐこともあった。

### ①事例1；大学の総合型選抜に対応した受験対策（高校3年生）

高校3年生の進路相談を受ける中では、総合型選抜で私立大学を目指す参加者もあり、選抜の際に多く実施される小論文や面接につき、企業で採用担当の経験をもつ社会人ボランティアを中心に試験対策を行った。



模擬面接の様子

### ②事例2；生徒の希望を反映させたイベントの実施（7年生）

不登校の状況にある参加者から、「同年代の子と仲良くなりたい」という相談を受け、交流のツールとして、だれもが参加しやすいボードゲーム大会を実施した。

イベントを企画するきっかけとなった参加者は、そのゲームが得意だったこともあり、他の参加者に教えるなど、自然なかたちで会話や交流ができ、終了後のアンケートでは満足した旨の感想を伝えてくれた。



## (3) 交流及びキャリア支援

各種のイベントを実施し、参加者同士、参加者と支援者が交流を深めることにより、居場所機能の充実や、参加者が自身の将来のことや進路を考えるきっかけを提供するなど、キャリア支援を行った。

### ①交流イベント

#### ・事例1；七夕イベント（全会場）

参加者と支援者が一緒に七夕飾りを作り、短冊には、それぞれの願いごとを書いて飾り付けて楽しんだ。年度の最初のイベントということもあり、工作や会話をつうじて、互いの距離を縮めることができた。事業に参加して間もない参加者や支援者も周囲の人たちと馴染むきっかけとなった。



#### ・事例2；なんでも発表会（まなぼーと成増会場）

参加2年目の中学生2人から、支援者と参加者が互いを理解するために、これまでの経験や好きなことなどをプレゼンするイベントをやってほしいという声があり、支援者2人、参加者2人が自身のことを発表するイベントを実施した。

支援者は、自身の中高生時代のことを中心に話し、参加者の1人は、自身



の趣味である鉄道について、自作の資料を駆使して、その魅力をプレゼンし、もう1人は、学校でのいじめにより不登校になった体験や、今、打ち込んでいるダンスのことなどを話してくれた。

## ②キャリアイベント

### 事例1；ノート大公開イベント（教育支援センター会場、中央図書館会場、高島平図書館会場）

支援者が中高生時代に使用していたノートや教材、単語帳などを持参し、参加者が自由に見られるよう会場内で公開した。

興味をもった参加者は、それを見ながら勉強方法などを聞いたり、アドバイスを受けたりしていた。

使い込まれたノートや単語帳を手に取り、支援者が取り組んだ勉強量の多さなどを実感しながら、受験勉強などについての話を聞く参加者もいた。



### 事例2；キャリア×クイズイベント（全会場）

参加者と支援者が5人程度のグループをつくり、裏返しで並べたお題の書かれたカードを引いて、書かれたお題に答えるかたちで順に話をした。

支援者には、「どんな仕事をしてるの?」「学校や職場を選んだ基準は?」などのお題に答えてもらい、楽しみながらキャリアについて考える機会となった。

### 事例3；アクセンチュアオフィスツアー

アクセンチュア株式会社（総合コンサルティング企業）の社会貢献事業に、本事業の委託事業者をつうじて招かれ、「アクセンチュアオフィスツアー」を実施し、希望した参加者12人（中学生8人、高校生4人）が同社を訪問した。

実施日時：令和4年10月30日（日）10：45～16：00

実施場所：アクセンチュア株式会社 赤坂インターシティ AIR（港区）

参加費：無料（交通費及び昼食代はアクセンチュアが負担）

内 容：○交流ランチ

○会社紹介

○オフィスツアー（社内見学）

○社員と一緒に将来を考えるワークショップ



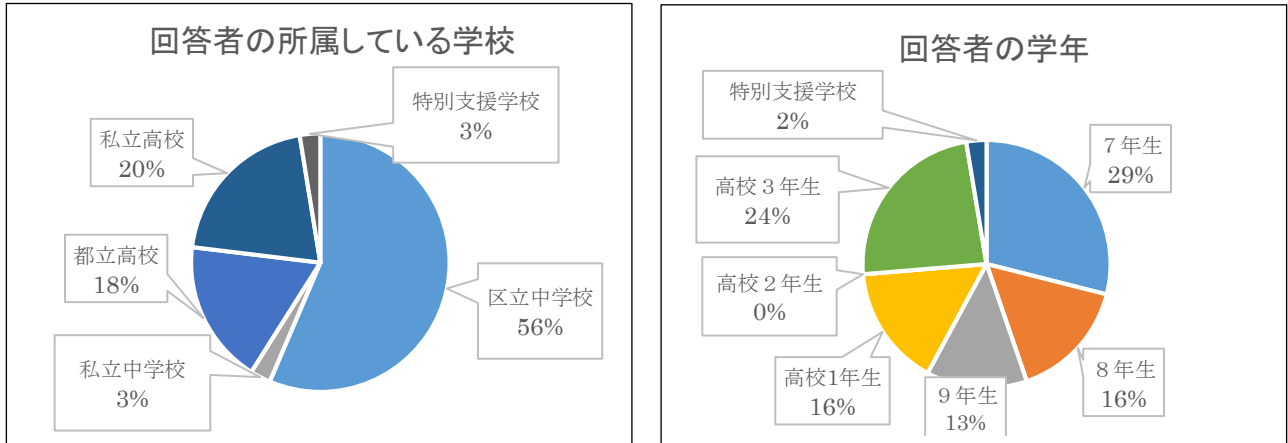
## 7 参加者に対するアンケート結果

### (1) 実施期間・実施方法

令和5年1月から3月の事業実施中に、各会場で参加者アンケートを実施した。

### (2) 回答者について

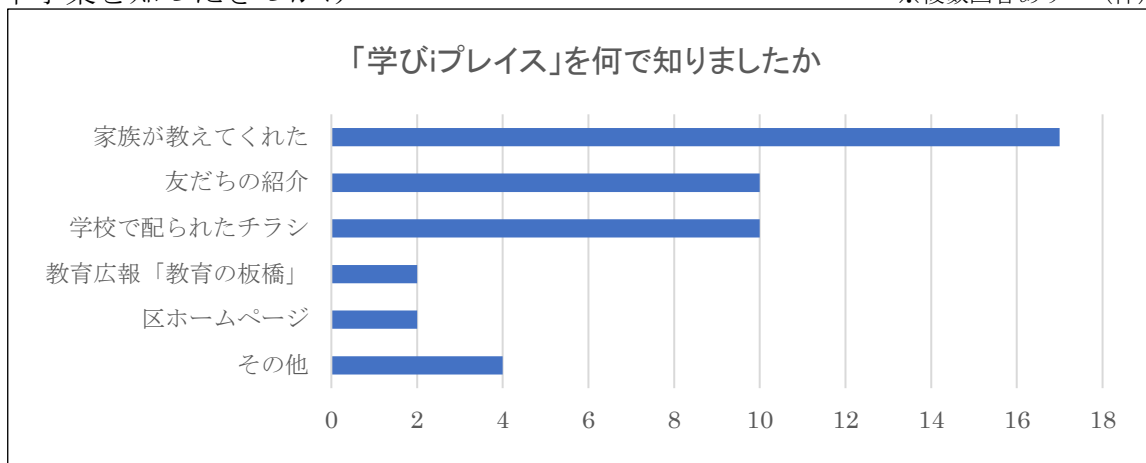
回答者数40人



### (3) 回答結果

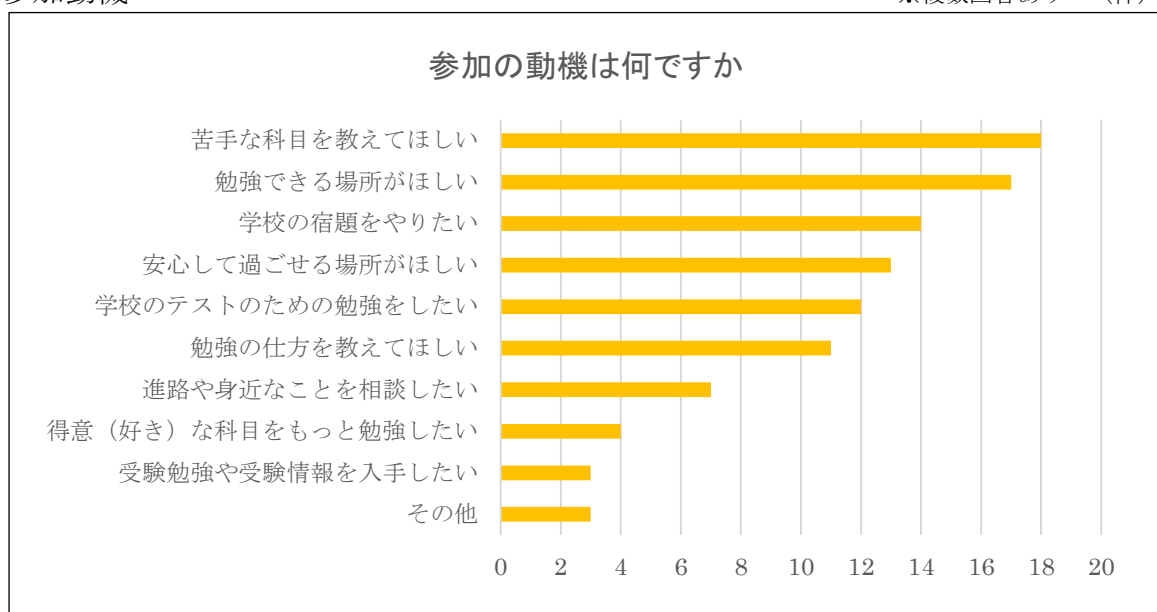
#### ①本事業を知ったきっかけ

※複数回答あり (件)

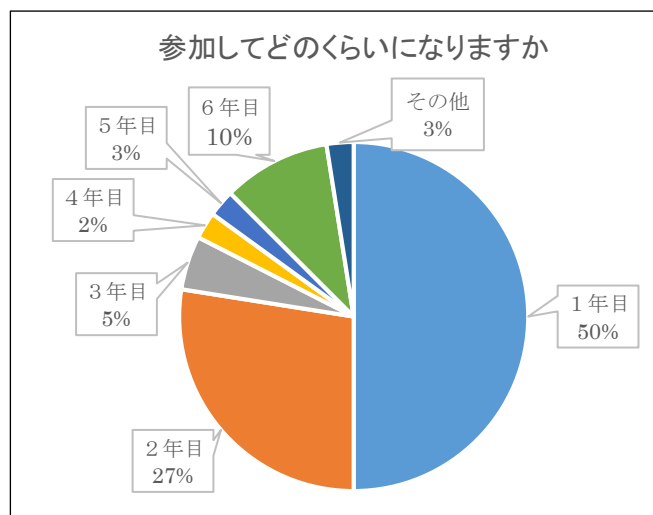


#### ②参加動機

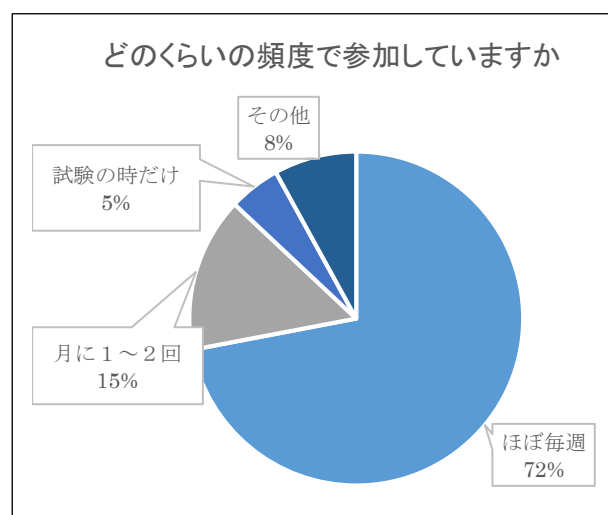
※複数回答あり (件)



### ③本事業への参加歴

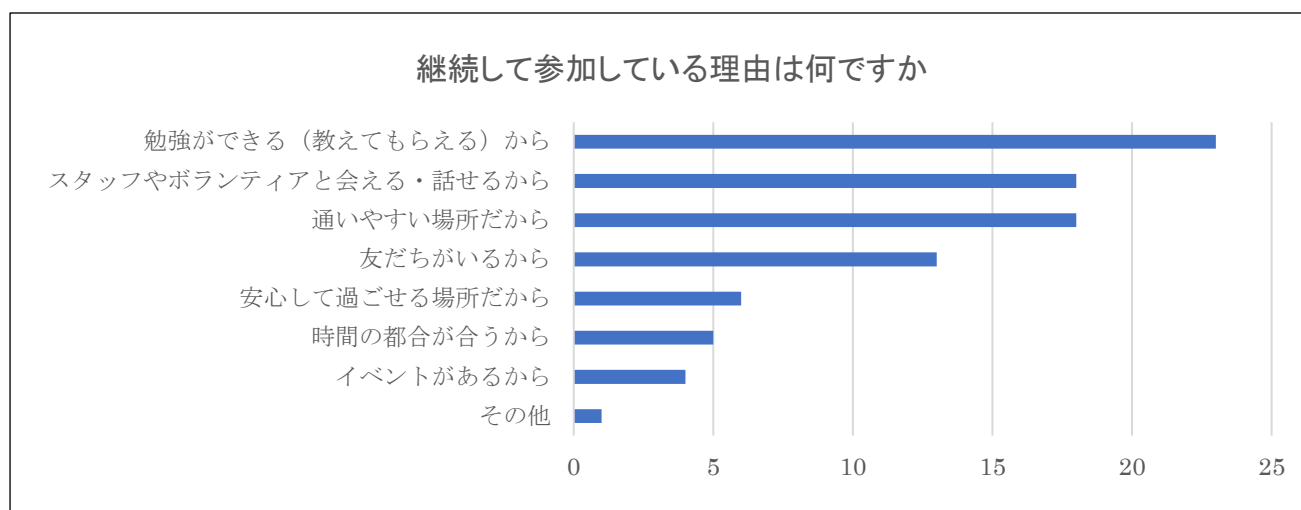


### ④参加の頻度

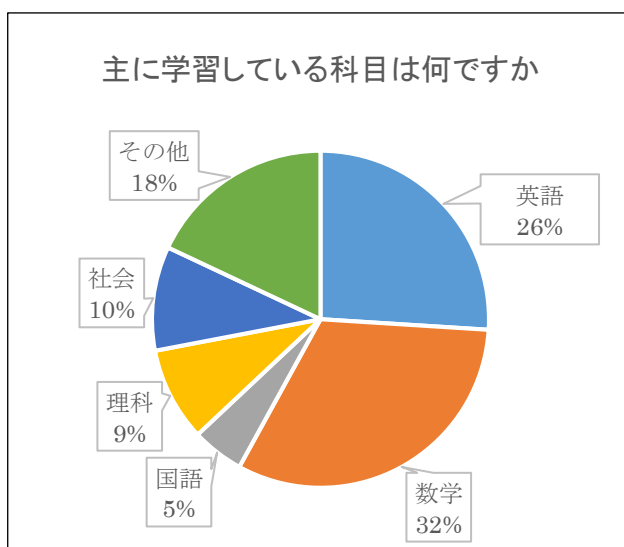


### ⑤継続参加の理由

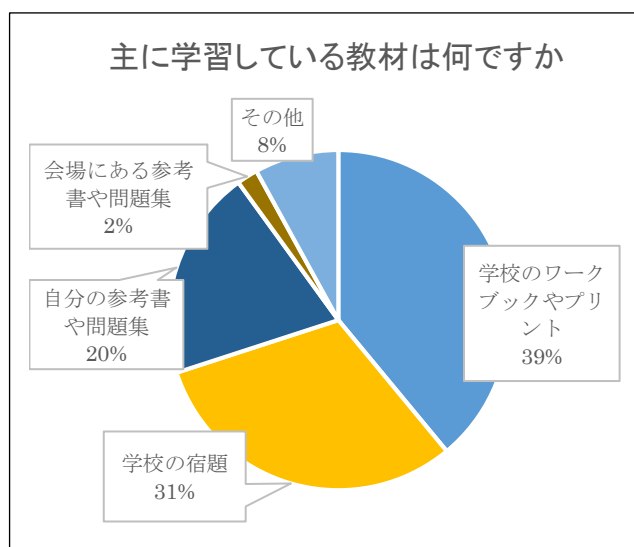
※複数回答あり (件)



### ⑥主に学習している科目

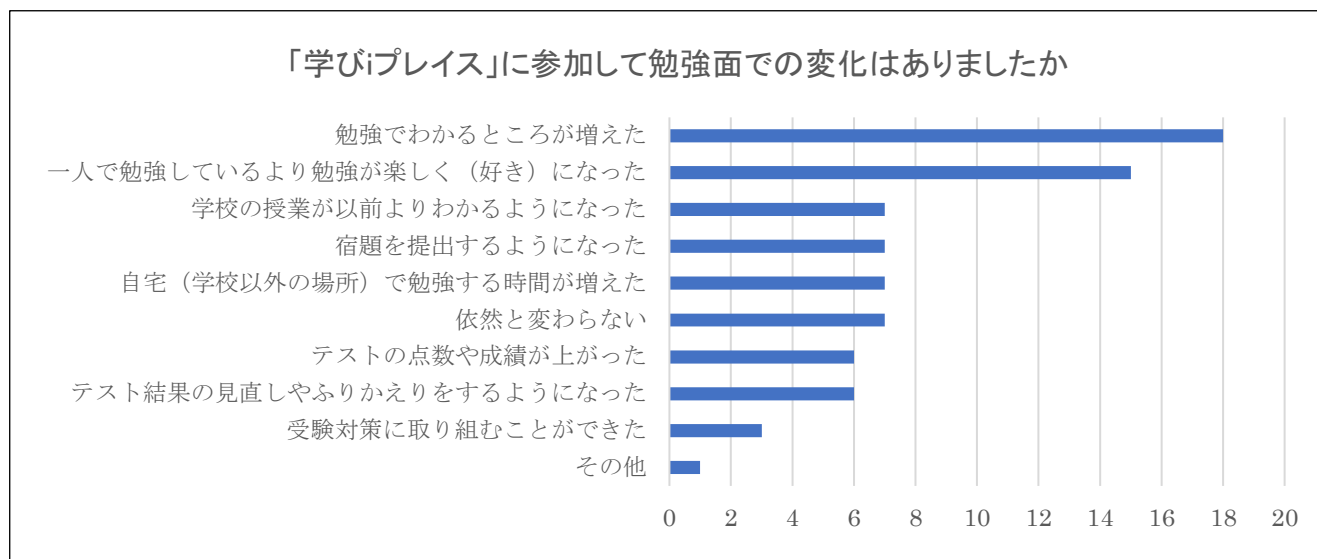


### ⑦主に学習している教材



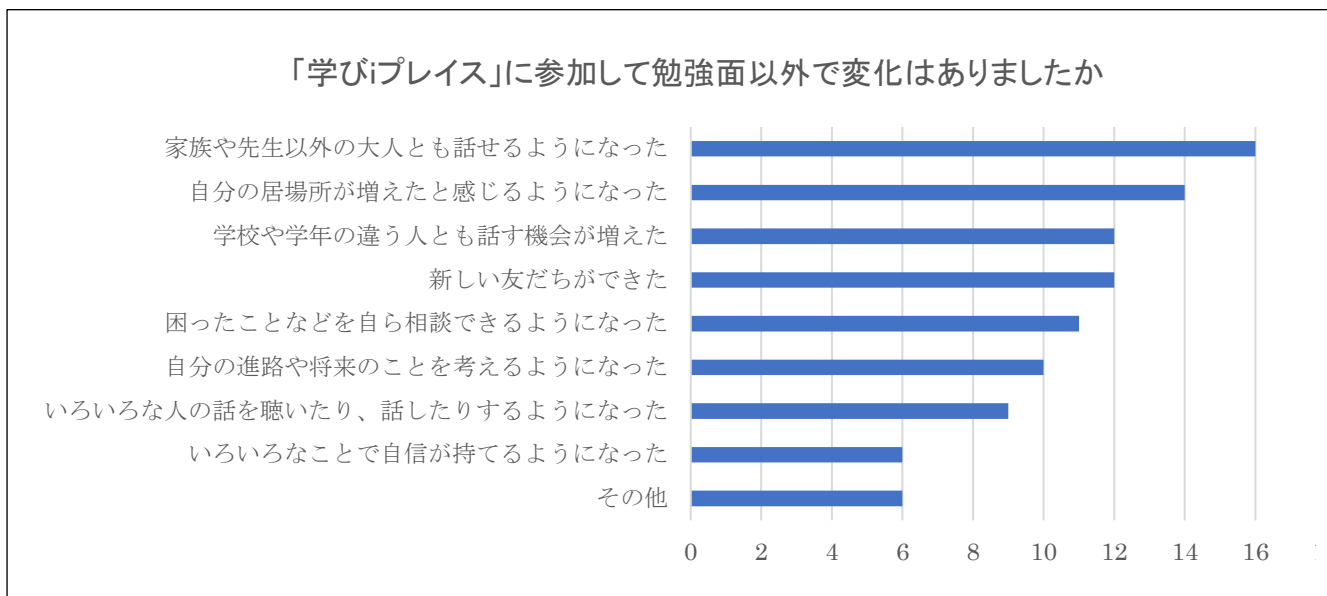
## ⑧勉強面での変化

※複数回答あり (件)

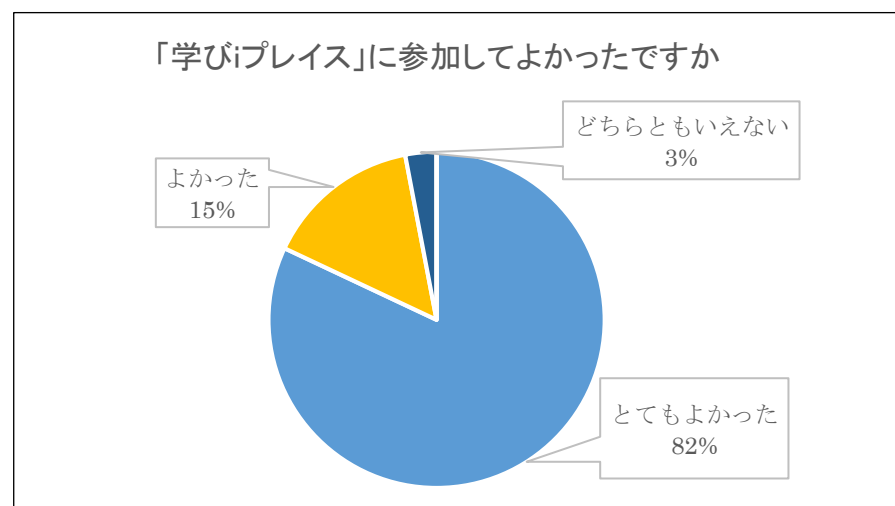


## ⑨勉強面以外での変化

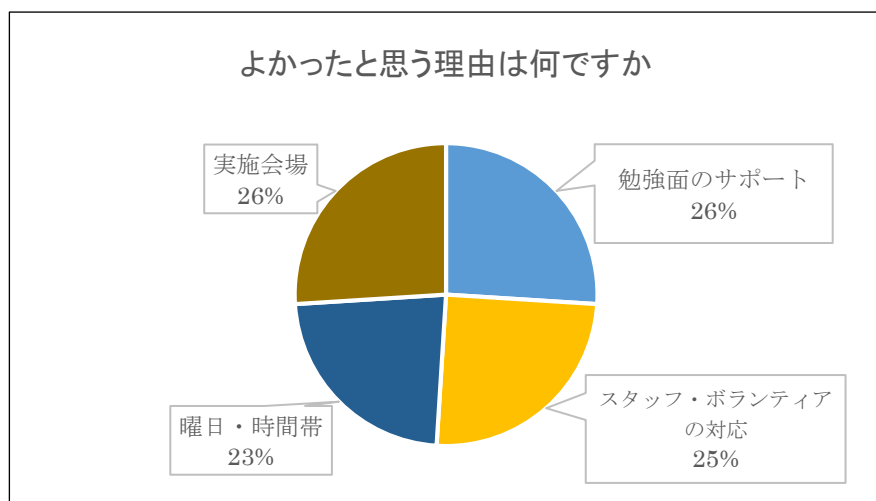
※複数回答あり (件)



## ⑩本事業への評価

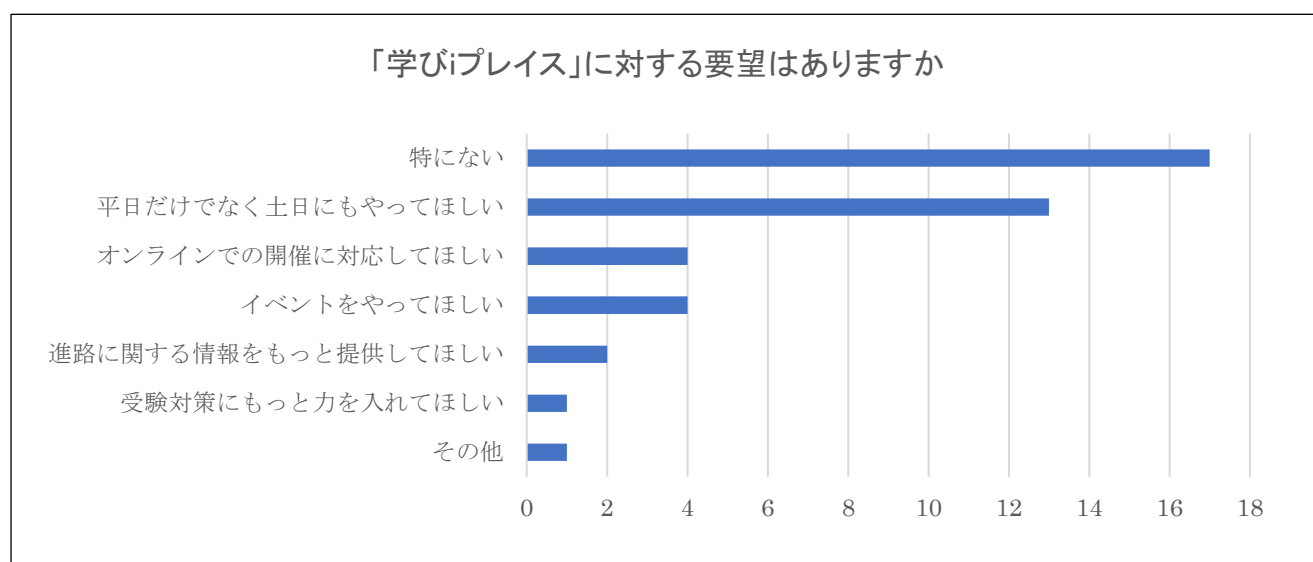


## ⑪評価の理由



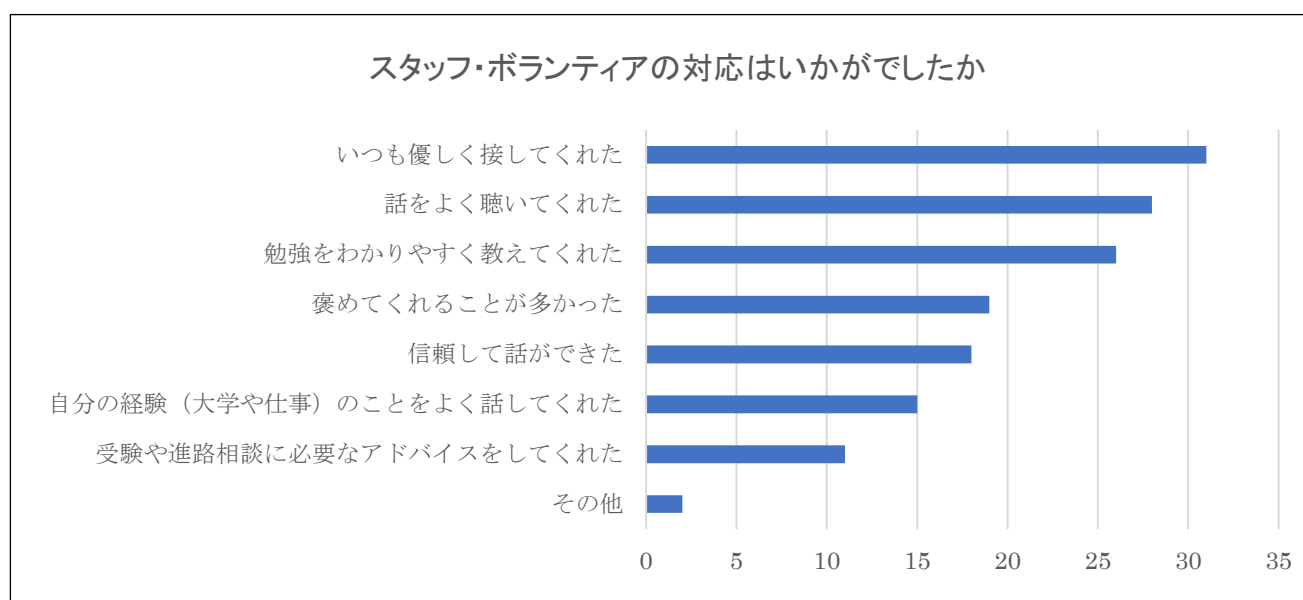
## ⑫事業に対する要望

※複数回答あり (件)



## ⑬支援者（スタッフ・ボランティア）について

※複数回答あり (件)





#### ⑭自由意見（一部抜粋）

##### 【スタッフ・ボランティアへのメッセージ】

- 6年間ありがとうございました。中1から高3までずっと楽しかったです。
- 最初に来た時は少し不安でしたが、皆さんにあたたく迎えられて緊張することなく毎週利用させていただいています。
- いっぱいお世話になりました！全部第一希望で進学できました。先生方のサポートのおかげです。ありがとうございました。
- いつも勉強を教えてくださいありがとうございます。得意な科目は、前以上に知識が増えたと思いました。苦手な科目は前より理解できるようになりました。
- 1人でやってもわからないこともあったり、親に聞いてもわからなかったりする問題を教えてくれたりしてありがたく思っています。
- いつもいろいろな話をしてくれてありがとうございます。
- 話を聞いてくれるので嬉しいです。
- 1人で勉強していても、話しかけて教えてくださいたり、学校では聞けないようないろいろな話を聞かせてくださり、通っていてとっても楽しいです。
- 勉強をしてくれるのはもちろん、どんなくだらない内容の話し相手にもなってくれるし、真剣な話は真剣に考えてくれるし、自分の知らない世界を知れたし、自分の悩みが学問につながって、やりたいことが広がったし、大学ってどんなところかを身近に感じられるし、あげたらキリがないほど1年間すごく充実していました。  
特に自分の悩みが周りに理解されず、不愉快にになってしまうから、話さず自己解決していたけど、理解しようとしてくれたり、アドバイスしてくれたりして、ここに来る以前よりも楽に、楽しく、溜め込まずに過ごせています。優しく面白くて、めんどろな私のだる絡みにも反応してくれて、中学生が自ら企画を出せるような環境を作れる最高のみなさんが一人残らず大好きです。
- ありがとうございます。大学生になってここで働きたいです。

##### 【事業に対する意見や感想】

- まなプレは、とても居心地が良くて楽しいです。
- 自分にとって最高の時間ができてとても幸せです！これからも継続して通いたいです。
- 冗談抜きで最高に安心する居場所です。
- すごくいい場所だと思います。居心地いいと思うし、勉強が楽しいと思えるようになった。
- 6年間通って、いろいろな話を聞いたりすることができて楽しかったです。
- 楽しく勉強することができて、毎週火曜日がくるのをワクワクして待っています。
- 会話が弾みます。ありがとうございます。成績上がったと思います。
- 勉強する環境に適していると改めて思った。
- 集中できる場所ができて嬉しい、近場でよかった。中央図書館で日曜日の午後とかにあると嬉しい。
- 土日寂しい時があるので、不定期でもよいので少しの時間でも平日と同じ形でやってほしいと思います。とても良い居心地になったので、板橋区の中高生にもっと広げてくださいと思います。静かな環境で取り組むことができました。

- 毎週気軽に利用させていただいています。提案として利用者をもう少し増やしてはどうでしょうか。高校生の方が大半で勝手ながら壁を感じてしまっています。
- 強い Wi-Fi がほしいです。(オンラインの教材で教えてほしいところがあるため)
- もう少し早めの時間からやってほしい。Wi-Fi を使わせてほしい。(タブレットの宿題)
- Wi-Fi がほしいです(学校の P C で勉強したいから)。時間を増やしてほしい(+ 1 時間くらい)